



高槻ロータリークラブ

2016~2017

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
 II. みんなに公平か
 III. 好意と友情を深めるか
 IV. みんなの為になるかどうか

事務所 オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 E-mail takatsuki.rc@bird.oce.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 藤井敏雄 幹事 入谷治夫 クラブ運営委員長 小阪大輔 会報担当副委員長 山室匡史

No.31 2017年3月8日 発行

3月は水と衛生月間

第3064回 本日(3/8)の例会

- ◎ソング…四つのテスト
- ◎卓話 スピーカー…朝倉 通憲君
テーマ…「ロータリー雑感」
- ◎例会後の行事 第4回被選理事会

第3065回 次週(3/15)の例会

- ◎ソング…日も風も星も
- ◎2月度皆出席表彰
- ◎卓話 スピーカー…石田 佳弘君
稲富 博文君

先週(3/1)の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
50 名	45 名	93.75 %
前々回例会補正後出席率	95.92 %	
但し、Mup 7 名	欠席者 2 名	
出席規定適用免除有資格者	1 名	

◎会長の時間

「会長の時間ネタ晴らし」

早くも3月となりました。今年度も残すところ4ヶ月です。会長の時間にロータリーについて話しているのですが、何人かの方からどこからネタを探しているのかとか、どんな本を読んでいるのか質問されますので今日は、そのネタ晴らしをしたいと思います。

私は、この2冊を話しのネタに使わせてもらっています。ひとつは2650地区ですから京都地区が出しておられる「わかりやすいロータリー」です。イラストもたくさんあって解りやすく、そして反骨的でありましてRIをも批判しています。例えば、最近のロータリーは人道奉仕に偏り過ぎてないかなどと書かれています。

もう1つは、わが2660地区の「ロータリーの心と実践」です。これは、忠実にRIの方針を反映しています。私には少し物足りないのですが、ロータリーを理解するには最適な冊子だと思います。

そしてロータリーを考える時、3つの事を念頭においています。ひとつは、ロータリーは良くも悪くもアメリカンスタンダードであるという事です。アメリカンスタンダードは、今回のトランプ大統領の誕生で分かるように、常に矛盾を抱えています。例えばアメリカでは、最先端に行くITや金融の分野で働く人と、従来の農業や製造業で働く人の間には、考え方に想像以上の差があります。

もうひとつは、地区組織があります。ここは、クラブとRIの間にあるのですが、組織的にはRIの出先機関であってRIの意向を適切に伝えるためにあります。ここがしっかりしないと、あるいはRIの意向を理解できずに行動しますと矛盾と混乱をきたします。

最後は、我々個々のクラブには大幅な裁量権が認められている事です。ロータリーの定款に触れない限り、実情に合った独自の運営を行ってよいのです。それがロータリー全体の活性化に繋がるのです。このところが日本人には苦手な考えだと思います。すぐにロータリーはかくあるべきであると型にはめようとしてしまいます。ここから脱却する事が必要だと思います。100人いれば100のロータリー観、100のクラブがあれば100の違ったロータリークラブがあってよいと思います。

こんなことを考えながら、会長の時間でお話ししており

ます。残すところ4ヶ月となりました。最後までよろしくお付き合いください。

◎幹事報告

- ・IM第2組ロータリーデー終了のお礼文書が、ホストクラブの高槻西RCより届いております。来年は当クラブがホストクラブです。2018年2月17日(土)阪急エキスポパークホテルでの開催が決定しておりますので、盛大に盛り上げられるようご協力をよろしくお願いいたします。
- ・箕面千里中央RC、千里メイプルRCより例会休会・変更のお知らせが、また大阪平野RCより事務局移転のお知らせが届いておりますので、メーカーシップの際には事務局へご確認ください。

◎委員会報告

- クラブ研修委員会 清水 利男
2月22日の情報集会には32名のご参加をいただきましてありがとうございました。川面会員による貴重な講話をいただき大変参考になりました。引き続きよろしくお願いいたします。

◎委員会例会

◎第3回情報集会 講話原稿(2/22開催) 戦略委員会活動報告

川面 智義

今日は、新入会員歓迎会・研修委員会の情報集会という事で清水研修委員長長の指名により、戦略委員会での情報報告をするようにという事で活動報告をさせて頂きます。後日例会に於いて、戦略委員会で決定した事項については報告致しますが、本日は、ここに至った経緯について報告することでクラブ戦略計画委員会の必要性を理解して頂けると思います。

高槻ロータリークラブ新会員として早川さん光本さん2名が入会して頂きありがとうございます。会員一同心より歓迎しています。クラブが真に貴方を必要とし、貴方を最適任者と認め、貴方も色々と検討された結果、承諾され入会されたと思います。そしてクラブの全会員は、貴方の職業的、社会的品行を高く評価し、貴方と親交を深めたいと希望しています。それによって、自分の知らない知識を得ることも出来、又、人間性の向上はもとより、社会奉仕を更に広められると大いに期待しています。今、貴方がロータリーの事を知ろうと思えば、パソコンで色々と検索できますし最も手取り早いのは、国際ロータリー2660地区ロータリー百科事典もあります。「ロータリーとは」から始まり、すべてが網羅されていますので理論武装には最も近道です。ですのに、何故、研修が大切なのでしょう。「入りて学び、出でて奉仕」と言われますが、入りて学ぶ場、奉仕理念を育成する場が例会であり、日本のロータリーの創設者 米山梅吉氏は「例会は人生の道場」と言っています。又フェロシップ(fellowship)親睦も、奉仕理念を学び実践する中でその根底となるものです。

幸い、高槻ロータリークラブは歴史と伝統があり優秀な会員が多く、経験や実践も豊富に持ち合わせていますし、新世代育成行事にも積極的です。積極的に意見を交流されて更にレベルアップされることを切望しています。

1) ところで真のロータリアンとはどんな人なのだろうか

色々と言われていますが、
奉仕理念を理解 実践出来る人
例会に100%出席 維持する人
クラブ活動を第一に考える人
今日の私のように、嫌なことでも「ノー」と言わない人
真のロータリアンとはなにか結論はないのです。

少し難しい話になりますが、現状を知り、将来の高槻ロータリーを考えてみることで先に進めます。

2) 最近「ロータリーの危機」とよく聞きますがどういう事でしょうか。

今年度ロータリー財団は100周年を迎え、日本のロータリーは、2020年に100周年を迎えます。ロータリーの節目だと言われています。今年度のジョン F・ジャームRI会長は、各地の地区大会に寄せたRI会長メッセージの中で「今ロータリーは、いわば転換期となる歴史的な局面に立っている」とロータリーの現状を表明しています。RIも日本のロータリーも地区もクラブも、いずれも大きな転換期を迎えており、将来のための新しいビジョンが必要とされています。いったいどういう事なのでしょう。第45回ロータリー研究会レポートを参考にして説明しますと。

イ) 世界中のロータリーを統一したルールで管理してきたが限界になった。

ロータリーも100年の歴史を重ね、拡大し続け、世界の200の国と地域に於いて、約35,399のクラブがあり、全世界のロータリアン総数は1207,913人ロータリアンアクト会員数216,062人インターアクト会員数465,474人が親睦と奉仕の理想の下に世界中で多くの実践と成果を挙げたが、世界各国、日本も、クラブは、歴史 規模 地域性などすべてが異なります。この多様性に富むクラブを一定のルールで一元的にしぼるのは問題であり、ここに危機感が存在しています。

(対策1)——としては、世界各クラブに対して、ある程度の柔軟性を認めることにより各クラブのボトムアップの力で会員基盤とクラブ活動の強化を図ってもらう方が発展に繋がると考え、危機対策の一つとしています。

ロ) 組織改革が必要

ロータリーが安定的に発展を続けるためには、組織の改革が必要不可欠ではないのか、RIに始まり地区各クラブへのトップダウンの組織に危機があるのでは、という事です。将来のロータリーを担う若い世代が入りやすいクラブ、地域の特性を生かした地域密着型のクラブなど、各クラブの自主性を大幅に認める。

例えば、日本の会員についてですが、日本の会員の特徴は豊かな個人 事業経営者 裁量権のある会員が多く、奉仕に意欲を持っている人が少ない。とされています。規定委員会もあり会員の資格の緩和などに対応できる形になっていない。ただ、現規定で社会奉仕に邁進し切磋琢磨して行くことはいい面もあるが、例外規定を設けて、良い結果をうみだすことがロータリアンの利益につながることもあることを理解すべきだとしています。

ハ) 各クラブは、細則を変更する必要がある

各クラブは、将来に向けて、今後どのように運営するか、はっきりとしたビジョンを決めて細則を変更する必要があります。等々、この研究会で決定されています。採択された内容により近いうちに改革されていくでしょうが、但しこれは、ロータリーの哲学を変えるものではなく、組織を変えるかどうか、クラブに委ねられています。

それぞれのクラブの特徴を生かした運営をすることによって、入会者がクラブを選ぶ時代が来るかもしれないです。期待すると共に、これら、今回のRI戦略計画は、時代を踏まえたRIの危機意識の表明であります。日本の中で私達ロータリアンはこれを自らの事として真摯にとらえてクラブとしてどういうビジョンを再構築していくのかという行動が問われています。

要は、ロータリーの真髄、核は守りながらも奉仕のバランスをいかに保っていくかが大事です。という結論です。

3) 高槻ロータリークラブの戦略計画

私、戦略委員会の委員長として、このような背景の中、

特色ある高槻ロータリークラブ創りに精進する所存です。いずれ皆様に参画願うことになるでしょうから、当クラブの戦略委員会について説明します。

戦略計画とは「ロータリーが、これからもダイナミックな組織であり続け世界中の地域社会に貢献していくための将来の指針となるのがロータリーの戦略委員会なのです。ロータリークラブは制度として基本的に組織は一年交代で運営されてきましたが、今考えると持続可能な発展を考えると単年の活動だけでよいのか、今のロータリーのキーワードになると思います。委員会準備後第4回委員会を重ねています。

戦略委員会の立案は、ビジョンを思い描き、これに向けた目的を立てるプロセスです。戦略計画立案の出発点でもあります。

長期目標を検討した結果

1) ビジョン決定

クラブ長期テーマ（ビジョン）として
「品格と活気あふれるクラブ創り」

サブテーマとして

「クラブを変化させ魅力ある楽しいクラブに」

ビジョンとして掲げた品格 品格を高めるとはどういう事か少し説明します。文明 文化が増々発達していく現社会状況下で、一方でモラルの低下、経済面では、経済格差 金融格差などが助長されています。民主主義の名の下で、利己主義が広まり、人々の良心や道徳心が薄れてきています。従って、個人の良心やモラルを再構築する必要があります。ロータリーは社会の縮図だと言われますが、社会に存在する悪は、ロータリーにも存在していますし、社会で悪ならロータリーでも悪です。

1人1人のロータリアンが神聖なモラルや優れた資質を持って入会してくるわけではありません。ロータリークラブは、寄付団体や慈善団体 ボランティア団体でもなく「理論を提唱して行くことによって世の為 人の為に働いて行こうという団体」と定義しています。言い換えれば、人間をつくるには、情熱を持って厳しい試練に身をさらし磨きをかけよということです。

現社会は、礼節が乱れています、仕事が一倍出来ても優れた人材とは言えません、その人の日常の何気ない言動に、人格や品格が現れます。挨拶 約束時間厳守など当たり前の礼儀さえ守れないようでは自分にたいする信用、信頼感さえ失われてしまうという事です。

品格とは、環境によって形成されるものです。ロータリー会員の人達も仲間からの影響を受けながら会員の品格を変えていきます。高槻ロータリークラブこそ人を創るクラブにしていきたいのです。この思いで品格を変え格式を高めていこうと決意しビジョンに掲げたのです。

2) 長期テーマ

① 会員増強 目標会員 100人

毎年 継続的に増強しなければならない、老・壮・青のバランス考慮。

社会の変化により職業分類も変化するので常に新しい職業分類を開拓し一人が一人推薦する迄目標を高める。但し推薦者は、入会予定者の仕事や社会的評価 人格見識などの資質、さらには環境を調査し責任をもって奉仕活動が出来る人材を入会させることが必要である。

② 財源管理（基金目標の設定・有意義なクラブ活動の設定と精査 その成果を評価し適切な財源支出を計画）

③ 親睦（同好会予算計画の在り方等）

以上を中核的価値観 即ち戦略委員会の方向性を定める原動力として進捗していきます。会員増強は、どのクラブにおいても重要課題の1つです。会員が多いほど活性化します。何故なら、良き人材がリーダーシップを発揮し奉仕活動も拡大して行きます。これは、財源管理とリンクしています。財政が豊かになるほど活躍の場も広がりより良い計画や実践が可能になります。同時に無駄な支出を正し有効な用途とする必要があります。何故

なら会員の大切なお金だからです。又、親睦も皆と酒を飲むことなどと誤解されやすいですが、親睦とは真の友達 信じられる友 温かい友情や思いやりです。会員が困っている時に相談し合える間柄のことなのです

過去のエドワード・カドマン会長は「誰もが、この世の中を変えようとしてロータリークラブに入ったのではない。大部分の人間は、仲間が広がる機会を求めて入会して、徐々に変化が起こり、単なる人からロータリアンに変身して行くのである。ロータリアンは生まれるものでなく、創られるものなのである。You are the key（あなたが鍵です。）と、訴えています。我々ロータリーメンバーに、ふさわしい言葉であると思います。

皆様の今後のご活躍を期待しています。

以上

◎例会後の行事

3月度定例理事会

開催日 2017年3月1日(水) 13:40~14:30 (於 例会場)

出席者 藤井・朝倉・清水・片山・小阪・伊藤・小山・石田・内本・河合・古川・長山
オブザーバー:西田・大木 欠席者:入谷・松尾・浜田 (敬称略)

議事 議長は藤井会長にて議事進行

前回議事録確認

〈異議なく承認されました〉

議長:緊急連絡網の進捗はどうなりましたか?

長山:事務局が用意したアンケートにそって順調に情報の集約が進んでいる。

議案①会計報告

河合会計:資料に基づき説明 〈異議なく承認されました〉

議案②二人三脚例会の件

議長:皆さんのおかげで、三井住友信託銀行の栗木様にご入会いただく運びとなったのでご報告したい。

伊藤:ご協力ありがとうございました。11名の登録があり、内10名の方にご参加いただけました。今後のフォローが肝心。ロータリーの友を送付していきたい。また今後も皆さんに電話等フォローをお願いしたい。

西田:来られた方の中にはご存知の方もいると思う。当日の雰囲気としては会長の言う二人三脚が浸透しているのか気になった。次回はみんなで「ロータリーに来ていただいた」と歓迎して迎えるような雰囲気を作ることが大切では? また週報にいて迎える側としては、過去4週分ぐらいはお客様に配れば、活動をもっと理解していただけたらと思う。

古川:お越しいただいた中西様からニコニコ1万円入れて頂きました。(議長:礼状送付済みの報告有)

清水:週報はもちろん入会キットをお渡しするなどが必要。西田さんのご指摘はもっとも。今後は皆で歓迎したい。

西田:大隈さん、中西さんの女性候補者には今後とも片山会員には協力お願いします。

片山:当日時間をかけてお話ししました。

西田:岡田様はご子息もいらっしゃるで今後も努力したい。香西様は今週末もお会いします。広智寺さんはPTA会長を受けられたので、すぐ入会には至らないと思うが、今後十分可能性があると思います。

大木:松下さんは元JCの方で知り合いも多く、例会後1時間ほど話をしたが9割ほどの入会の感触がある。

議長:藤村さんには紹介者の松尾会員に訊ねましたら、いい感触を得ていると報告があった。岸本さんにも今後ともフォローをお願いします。

小阪:紹介者は3年待つてほしいと言われている。

石田:飯田さんは今日も会いましたが、6割ほどの可能性。長山:ライオンかロータリーなら、ロータリーに入りたいたいとおっしゃっています。

議長:JC時代に担当委員長として32名の会員拡大に成功されたと聞いているので、是非ともフォローお願いします。また今後JC関係者やOBと非公式でもいいので

関係を作れればとも思いますが。

石田:可能性はある、去年 JC の同窓会を開き 70 名ほど集まった。ライオンズの方もいるので「RC かライオンズかどっちに入るの」という話になる。ライオンズさんは JC に力を入れている。

清水:昔は JC 卒業生は歓迎されなかったこともあるが、今は JC 卒業生に如何に入っていたかか努力が必要では?

長山:JC は青少年・社会開発などロータリーと仕組みや運動・目的・テーマも似ているので、高槻 RC の事業、例えばのちキラキラ等にお誘いするとかして交流を始めては? 情報交換を。

清水:JC の名簿などはもちろん、とにかく早めに声がけを進めること。時間はかかってもとにかく始める事。

議長:是非 3 回目を 5 月 17 日に開催したい。

〈異議なく承認されました〉

今回来て頂いた方も、もちろんお呼びするなどして、是非たくさんの方に来ていただくよう、皆さんに協力をお願いします。

議案③委員会の後半の課題の件

小阪:観桜会は委員会では奈良に決した。日程は 4 月 12 日。会員 15000 円、ゲスト 5000 円

〈異議なく承認されました〉

例会プログラムの 4/22 インターア外報告、5/10 に佐々木会員の卓話に変更。優良従業員表彰は 5/21 に変更しその日の卓話は付した会員に変更。 ※4/12 観桜会は移動例会とする

清水:5 月 31 日に最後の情報集会を桃谷楼にて例会終了後に開催したい。 〈異議なく承認されました〉

議案④その他

NPO 法人国際ローター-日本青少年交換委員会を他地区合同奉仕活動であることについて。

〈異議なく承認されました〉

※青少年交換事業について万一事故等問題が起きた時の滞りなく解決し効果的な運営をするための了解を取る議案

高槻商工会議所の発行する名簿に当クラブの会員情報を提供する(費用一万円)。 〈異議なく承認されました〉

報告事項・・・細則で訂正が必要なところ以外は、変更については慎重にし、大きな変更は行わないとしたい。

以上

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 朝倉君、波々伯部君、小阪君、長井君、佐々木君、清水君、篠原君、
- ・結婚記念内祝 岩井君、川脇君、倉本君、仲田君、白石君 (早いもので 42 年経ちました) 佐々木君、山室君
- ・入会記念内祝 坂野君、河合君、川面君、松下君、山口君、山室君
- ・創業記念内祝 藤田君 (もっと努力いたします)、白石君 (日々の地道な活動で 46 年迎えました。ありがとうございます)
- ・新入歓迎会を開催頂き有難うございました。 早川君
- ・藤松様、傷ついた愛車をキレイに復元していただき、ありがとうございます。 井前君
- ・新入会員歓迎会を開いていただいて。 光本君

本日の合計 ￥ 120,000-

7/1 よりの累計 ￥ 1,796,000-

◎R 財団への寄付

朝倉 通憲君	¥5,000-	藤田 貴子君	¥5,000-
河合 一人君	¥5,000-	川面 智義君	¥5,000-
倉本 進 君	¥5,000-	長井 正樹君	¥5,000-
仲田 裕行君	¥5,000-	白石 純一君	¥5,000-
山口 誠 君	¥5,000-		

本日の合計 ￥ 45,000-

7/1 よりの累計 ￥ 655,000-

一人当たり平均 \$ 115.2

◎米山奨学会への寄付

岩井 祐造君 ¥5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-

7/1 よりの累計 ￥ 497,500-

〔 会員より ￥250,000-
クラブより ￥247,500- 〕

一人当たり平均 ￥10,153-